



令和6年1月11日

病院総務課

令和6年能登半島地震に伴う被災地へ
医療センター職員を派遣します

令和6年能登半島地震により、甚大な被害が発生しております。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された方々におかれましては心からお見舞い申し上げます。

このたび川口市立医療センターでは、埼玉県からの災害派遣医療チーム（DMAT）派遣要請に基づき、下記のとおり職員を派遣し、被災地で活動を行います。

記

- 1 派遣予定期間 1月12日（金）～17日（水）
- 2 派遣先 石川県珠洲市
- 3 派遣者 DMAT 1隊（医師1名、看護師2名、業務調整員1名）
- 4 活動内容 被災地内での患者搬送及び搬送中の診療等
被災地内の災害拠点病院での診療等

5 その他

（1）出発報告時の市長コメント

「派遣される珠洲市は、甚大な被害を受けた地域です。厳しい気象条件のもと、従事する職員の皆さんは、まず、ご自身の安全と健康に留意しながら、救助活動に励んでください。川口市の代表として被災地の皆さんに喜んでもらえるよう、活躍を期待しています。」

（2）派遣者のコメント（中島誠看護師長）

「この4人と現地の方々と力を合わせて、一人でも多くの人命を救えるよう頑張っています。」